

食品安全関係情報(7月27日～8月9日 収集分※)について

資料5-1

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

7月27日～8月9日 収集件数 (合計69/106件) (前回 6月29日～7月12日)		国際機関 WHO・FAO等 (2/5件)	北米 米国 (6/6件)		カナダ (1/0件)	欧州 EU、EFSA (20/34件)		各国 (12/22件)	大洋州 FSANZ等 (5/7件)	アジア 中国 (7/6件)		各国 (4/6件)	中南米等 各国 (1/1件)	その他 報道、論文等も含む (11/19件)
化学物質 (18/45件)	化学物質・汚染物質 (4件)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	食品添加物 (6)	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	農薬 (4)	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	動物用医薬品 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	器具・容器包装 (3)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
微生物・プリオン・自然毒 (22/24件)	細菌 (7件)	0	0	1	0	1	1	2	1	0	1	0	0	1
	ウイルス (8)	0	0	0	0	3	0	2	1	0	0	0	2	
	原虫・寄生虫 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	プリオン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	植物性自然毒 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	カビ毒(マイコトキシン) (1)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	動物性自然毒 (1)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
その他 (4)	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0		
新食品等 (5/7件)	新食品 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	GMO (3)	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	健康食品 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	アレルギー (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	放射線照射 (1)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	ナノテクノロジー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
肥料・飼料等 (7/12件)	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	飼料 (7)	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他 (17/18件)	表示 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	放射性物質 (1)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	その他 (16)	0	1	0	4	2	3	2	1	0	0	0	3	
海外の食中毒 (0/0件)	細菌 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
海外のリコール (0/0件)	化学物質 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	微生物 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	異物混入等 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	表示違反 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(7月27日～8月9日収集分69件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・欧州連合(EU)のフードチェーン・動物衛生常任委員会(SCoFGAH)は、食品中の過塩素酸塩の暫定的な基準値について合意した旨を公表
- ・欧州連合(EU)、冷凍用アルコール性カクテル類の安定剤としてステグマステロール高含有の植物ステロール類の使用を認可し、当該植物ステロール類の規格を規定
- ・欧州食品安全機関(EFSA)
 - ・提案された食品添加物用途のためのアドバンテームの安全性に関する科学的意見書を公表
 - ・食品接触材料に使用されるカーノバクテリウム・マルタロマティカム及び酸性フクシン系の流通温度管理表示システムの安全性の評価に関する科学的意見書を公表

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関(FSANZ)、「生乳(未殺菌乳)はリスクが大きすぎる」と題する主任科学者の見解を公表
- ・ニュージーランド外務貿易省、貿易相手国へホエイたん白質濃縮物(WPC80)から製造された一部の製品の汚染の可能性について通知
- ・香港食物環境衛生署食物安全センター、ボツリヌス菌に汚染された可能性のあるニュージーランド産調製粉乳に関する Q&A を公表
- ・欧州疾病予防管理センター(ECDC)、北欧4か国におけるA型肝炎ウイルス集団感染の疫学情報を更新
- ・フランス衛生監視研究所(InVS)、カンタル県で発生した水道水中のノロウイルスによる急性胃腸炎集団発生疫学報告書を発表

【新食品等】

- ・米国農務省動植物検疫局(APHIS)、未認可の遺伝子組換え小麦事案に関する情報を更新
- ・ニュージーランド第一次産業省(MPI)、食品照射に関するファクトシートの Q&A を公表

【その他】

- ・米国食品医薬品庁(FDA)、輸入食品対象の規則案を発表
- ・欧州食品安全機関(EFSA)
 - ・ホールフード2年間給餌試験に関する指針を公表
 - ・科学委員会によるリスク評価手引書作成のための優先テーマに関する科学的意見書を公表